

シマ缶と一く



島館長と語る

〈友の会プログラム〉

島館長と語る「シマ缶と一く」  
vol.2 知られざる保存修復のお仕事

2019年7月27日(土)14:00~16:00

今年、開館15周年を迎える金沢21世紀美術館にこれまで以上に親しんでいただくため、館長の島敦彦によるトークシリーズを年5回開催しています。

シリーズのタイトルはサバ缶ならぬ「シマ缶と一く」です。缶詰の中身は、美術史や美術館のことから、これまで見た展覧会のことなどさまざま。島館長が半分用意しますが、残りの半分は会場の皆さまに埋めていただき、ともに語り合う場をつくります。

第2回目のテーマは「保存修復」です。作品を健全な状態に保つという美術館にとって不可欠でありながらも、あまり知られていないこのお仕事。過去の修復事例から、渦中のフェルメールの復元についてまで、保存修復をめぐるさまざまな話題を採り上げながら、当館コンサヴァター（保存修復担当）の相澤邦彦とともに語り尽くします。美術館の裏側をかいまみる、目からウロコの2時間です。作品を見る目がちょっと変わるかもしれません。貴媒体にて、当日取材のご協力をよろしくお願いたします。

イベント名	〈友の会プログラム〉島館長と語る「シマ缶と一く」vol.2 知られざる保存修復のお仕事
日時	2019年7月27日(土)14:00~16:00(13:45 開場)
会場	金沢21世紀美術館 レクチャーホール
定員	先着80名(要申込み)
料金	無料
申込み	定員に達したため、友の会会員および一般の方の申込み受付を終了しました。
主催	金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
お問合せ	金沢21世紀美術館 広報室 TEL 076-220-2814

## 【友の会について】

当館友の会は、教育、創造、エンターテインメント、コミュニケーションの場など、新たな「まちの広場」としても機能する美術館をもっと身近な存在として何度も楽しんでいただきたいと考え、2004年の開館とともに設立。友の会会員になると、会員専用発券機でチケット発券の列に並ぶことなく、主催展覧会を何度でもご覧いただけます。また、会員限定イベントへのご参加、会員限定会報誌のお届け、その他にもさまざまな特典をご用意しています。

- 会員区分と年会費
  - メンバー：(一般)3,000円、(小中高生)1,000円、(学生)2,000円
  - ファミリーメンバー：(2名)4,500円、(3名)5,000円、(4名)6,000円、(5名)7,000円、(6名)8,000円 ※小中高生、学生は来館入会のみ、要学生証。

## ●友の会の主な会員特典

- ①主催展覧会(特別展及びコレクション展)が1年間入場無料
- ②列に並ばず専用発券機でスムーズに発券
- ③会員限定プログラムへのご参加など

取材申込み/問合せ先

金沢21世紀美術館 広報担当:落合、石川(広報室)、友の会担当:阪本、本多(広報室)  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp  
※ご取材の際には、事前にご連絡をお願いします。

